

東京都のインフラ整備を行う企業の方々がバリアフリー等の体験に来られました。 (平成26年7月18日)

東京都の道路占用工事企業者連絡協議会の方々が、高齢者疑似体験、白杖体験、車椅子体験及びレンガを使ったアーチ橋づくりの体験を行いました。

社会インフラの整備に携わる立場として、体に障害を持った人の大変さなど総合的な知識を体得して頂き、また、アーチ橋を製作し、その強度等を体験して頂きました。

1. 開催日 平成26年7月18日(金) 14:00~16:30
2. 会場 関東技術事務所構内
3. 体験者 道路占用工事企業者連絡協議会(東京都水道局、東京都下水道局、東京都交通局、東京電力(株)、東京ガス(株)、東日本電信電話(株)、首都高速道路(株)、JR東日本、東京地下鉄(株) 他13者(事務局含)) 54人
4. 体験内容 高齢者疑似体験、白杖体験、車椅子体験、アーチ橋づくり体験



【高齢者疑似体験】

開会あいさつ

白内障メガネ、耳栓、重り、サポート固定により、80歳の老人になった状態を再現し「買い物」、「階段の昇降」、「見る」、「書く」といった日常生活を、体験してもらいました。



自動販売機による買物



階段の昇降



色見本の体験



【白杖体験】

アンケート記入

アイマスクと白杖でバリアフリー歩道と障害のある歩道を歩き比べ目の不自由な人の体験をしてもらいました。



【車椅子体験】

車椅子でバリアフリー歩道と障害のある歩道を比べ足の不自由な人の体験をして頂きました。



段差や障害のある歩道の体験

【アーチ橋づくり体験】

支保台座の上にレンガを並べて支保台座を外してアーチ橋を完成させました。橋の上に載ってかなりの重さに耐えることを体験してもらいました。



アーチ橋の製作と完成状況